

JA市民農園のお誘い

JA京都やましろは、市民の皆さんに農のある暮らしを知ってほしいとJA市民農園を開設しています。

今日、日本の食糧自給率が話題になる中で、「自分たちで食べ物をつくってみよう」の機運が高まっています。農産物を価格や見栄えで見るのではなく、「種はどのようにまき、水はいつやるのか、どのように大きくなったのか」等、農作業の体験を通して農業を学び、知っていただく場としてJA市民農園を開設しました。また、利用者からは農作業を通して利用者同士親しくなり、「農園仲間で楽しくすごし、気分転換、健康向上にも役立つ」、と好評です。



- 場所 城陽市久世北垣内 141 (近鉄久津川駅から徒歩 7 分程)
- 1 区画と利用料 1 区画 3m×5m=15㎡ (4.54 坪) 利用料 月額 1,000 円
- 特徴

- 1、土づくり、栽培の仕方、病虫害防除等の「栽培指導」をおこないます。担当は、農家の方々を指導しているJAの「営農指導職員」(専門職)が週1回半日常駐し相談に対応します。
- 1、季節の節目には「野菜づくり教室(土づくり、栽培、病虫害防除等について)」を開きます。
- 1、苗、肥料、農薬などはJA(城陽支店)を通して斡旋しています。
- 1、利用者のみなさんの交流会、収穫した野菜を持ち寄っての「試食交流会」等を年1回~2回予定しています。
- 1、水洗トイレ、散水用には水道水を完備しています。
- 1、大型農業用テントを設置し、利用者の皆さんの農具、肥料などの置き場を確保しています。休憩等にもご利用いただけます。

市民農園新しい提案

お知り合い3人で、農にふれてみませんか

シチズン(市民)ミニ農園が今、あつい



1区画借りるのは、ちょっと1人では広すぎる。忙しく、時間もなく、作業も大変なんでしょう。

しかし、農業に触れ、体験し、新鮮野菜が食べられたらいいね。そこで、JA(農協)から、新しい提案です。

「農のある暮らし」を楽しむため3人のグループで1区画(15㎡)を借りて野菜づくりしてみませんか。3人で分担し、子供も参加し、一緒に学び、喜び、栽培し、できたものを収穫し、みんなで楽しく「シチズン ミニ農園収穫パーティ」を開いてみてはいかがでしょうか。きっと、ハッピーな時間になりますよ。

グループで準備するもの

- 1、苗、肥料、栽培器材
- 1、農具（鍬、レーキ、スコップ等）
- 1、土づくり、定植、栽培管理

※土づくりの準備や栽培等は、週1回（半日）常駐するJA職員がアドバイスいたします。

※JA市民農園アカデミー教室（年2～3回）を開いており、野菜栽培、土づくり等の勉強もできます。

料金、入金等について

1、3人グループで借りた場合
1人年額4,000円（月334円）

2、4人のグループで借りた場合
1人年額3,000円（月250円）

3、支払方法

代表者を決めてJAの組合員になっていただきます。JA貯金口座を開設し、自動引き落としをさせていただきます。

お問い合わせ、お申込みは下記にご連絡ください。

JA京都やましろ 城陽支店 営農経済課 電話番号 0774-53-0050
〒610-0121 城陽市寺田中大小137

※ご来店いただければ説明、受付手続きをさせていただきます。

近鉄、寺田駅下車、城陽市役所に向かって東へ徒歩5分～6分の場所にあります。お車の場合は駐車場もございます。